

令和2年9月7日

全校朝会講話 「同じ時間に同じ場所で」

全校のみなさん、おはようございます。 今日も放送です。

今朝は、すごい雨でした。みんなよくがんばって学校に来ましたね。立派です。

2学期がスタートして1週間が経ちましたが、学校での生活を十分に楽しめていますか？先週は、とても暑い日が続いたので、少し疲れがたまっている人もいるかもしれませんね。さて、私は1学期と同じように、毎朝正門のところで登校してくるみんなを迎えていました。みんなとあいさつできることがとてもうれしいですし、1学期の全校朝会でもお話ししましたが、私の「ほっとできるとき」になっています。

ただ、少しだけ残念なことがあります。これは、どうしても仕方のないことなのですが、マスクを外せないということです。マスクをしていると、どうしてもあいさつの声が聞こえにくいことがあります。今、あいさつの声が小さめの人は、相手に届くように、もう少しだけ大きめの声を出してみてください。そうすれば、声の問題は解決です。

もう一つ、みんなの表情がよく分からぬといふことも困ったことです。元気なのかどうか、楽しそうなのかどうか、分かりにくいかぎりあります。あいさつをしても返事が返ってこない時など、顔を覗き込んでしまうこともあります。そういう時、私が見るようしているのは、みんなの目です。鼻や口はもちろん見えませんからね。

今、教室の中で、みんなマスクをしていますね。

少し時間をとりますから、まず、担任の先生の目をよく見てみてください。

どんな感じがしましたか？

また少し時間をとります。声を出してはいけませんが、少しキヨロキヨロしてもいいです。今度は近くの友達と目を合わせてみてください。

どうでしょう？ 思わず笑ってしまった人もいるかもしれませんね。それでいいのです。一緒にいるだけで楽しくなる、それが友達です。目を合わせてみるとよく分かりますね。

では、もう一度、しっかりと前を向いてください。 今、私たちは学校に来ることができます。同じ時間に同じ場所で友達と一緒に勉強したり遊んだりすることができます。考えてみると、これはとても幸せなことなのかもしれません。

友達や先生と目を合わせること、大切にしていきましょう。そして、いろいろと工夫しながら、もっともっと生活を楽しくしていきましょうね。

これで、お話を終わります。